

5-6年生用指導案

略語一覧

PC	ピクチャーカード
S	児童(一名)
Ss	児童(複数)
HP	ECCジュニア・ホームページ
C	クラス
太字・斜体	児童が自ら言えることを目標とするセンテンス

Lesson3

顔・ボディパーツ

ねらい	顔のパーツ(7単語): face (顔), hair (髪), eyebrows (両眉), eyes (両目), ears (両耳), nose (鼻), mouth (口) を言うことができる。 ボディパーツ (7単語): head (頭), stomach (tummy) (お腹), shoulder(s) ((両) 肩), hand (手), knee(s) ((両) 膝), bottom (お尻), toe(s) ((両) つま先) を言うことができる。	
準備物	数のPC、色のPC、形のPC 鉛筆・下敷き・紙(各1/児童)、モンスターPC・顔のパーツPC (HPからダウンロードできます)、数字PCまたは数字を書いた紙 (1~5) The Hokey Pokeyカセットテープ/CD (HPからダウンロードできます。)	
	レッスン概要	時間の目安
ウォームアップ	挨拶、本時のレッスン内容提示	0:00
レビュー	What number is this? (この数字は何?), One. (1.) 1~20 What color is this? (これは何色ですか?), Red. (赤.) blue(青), green(緑), orange(オレンジ), red(赤), yellow(黄), black(黒), white(白), pink(ピンク), brown(茶), purple(紫) What shape is this? (これは何の形ですか?), Circle. (丸.) circle(丸), square(正方形), triangle(三角形), star(星), heart(ハート)	0:01
顔のパーツ	What's this? (これは何?) What are these? (これらは何?) 顔のパーツ(7単語): hair (髪), eyebrows (両眉), eyes (両目), ears (両耳), nose (鼻), mouth (口), face (顔)	0:06
アクティビティ	モンスターを描こう!	0:10
ボディパーツ	What's this? (これは何?) What are these? (これらは何?) ボディパーツ (7単語): head (頭), stomach (tummy) (お腹), shoulder(s) ((両) 肩), hand (手), knee(s) ((両) 膝), bottom (お尻), toe(s) ((両) つま先)	0:25
ソング	The Hokey Pokey	0:30
ラップアップ	本時の復習・誉め言葉	0:43

0:00

ウォームアップ

	準備物: なし		
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
挨拶	Good morning. /Good afternoon. /Hello. (おはよう。/こんにちは。)	GOOD MORNING. /GOOD AFTERNOON./ HELLO. (おはよう。/こんにちは。)	“How are you?”や天気を聞いてもよい。
本時のレッスン内容提示	今日は顔や身体の部分の言い方を覚えます。		

0:01

レビュー

	準備物: 数のPC (オプション・板書でもよい)、色のPC・形のPC		
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
数の復習	板書した数字/またはPCを見せながら単語を児童から引き出す。 What number is this?	C: ONE! (1.)	復習する単語の量は多いが、単調なリピート作業を長く行わないよう、テンポよく5分を目安に行う。児童が覚えていなくても、レッスン毎に繰り返し復習の機会を設ければよい。
色の復習	色のPCを見せながら児童から単語を引き出す。 What color is this?	C: RED! (赤。)	
形の復習	板書した形/またはPCを見せながら児童から単語を引き出す。 What shape is this?	C: TRIANGLE! (三角形。)	

0:06		顔のパーツ	
準備物：なし			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
導入	What's this? ((髪の毛を指して)これは何?) <u>Hair</u> . (何回か繰り返し聞かせる。) Repeat! <u>Hair</u> . (リピート! 髪の毛。) What are these? ((両眉を指して)これらは何?) <u>Eyebrows</u> . (何回か繰り返し聞かせる) Repeat! <u>Eyebrows</u> . (リピート! 両眉。) その他の単語も同様に導入する。 "face"は最後に導入し、全体を含むことを教える。	??? HAIR. (髪の毛。) ??? EYEBROWS. (両眉。)	単数形、複数形で質問が変わるので注意。
練習	What are these? (これらは何?) 各単語を児童から引き出す。	EYES. (両目。)	あまり定着していない単語はリピート練習で強化しておく。
確認	How many <u>eyes</u> are there? (目はいくつありますか。) と質問し、答えを引き出す。 その他の顔の部分についても同様に行う。	C: <u>TWO</u> . (2つ。)	単数・複数をこの機会に意識させるのもよい。

0:10		モンスターを描こう!	
準備物：モンスターPC・顔のパーツPC (HPからダウンロードできます) 数字PCまたは数字を書いた紙 (1~5)、鉛筆・下敷き・紙(各1/児童)			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
準備	モンスターPCを見せ、顔のパーツを指しながら質問する。 How many <u>eyes</u> are there? (目はいくつありますか?) その他のPCも使用し、別のモンスターについて児童に質問する。	C: <u>THREE</u> . (3つ。)	
モデル	黒板にまず顔の輪郭を描く。 児童一人を前に呼び、顔のパーツPCを一枚選ばせる。 他の児童全員にそのPCを見せ質問する。 What's this? (これは何ですか?) 先ほどとは違う児童を一人選んで、数字のPCを一枚選ばせる。 他の児童全員にそのPCを見せ質問する。 How many? (いくつ?) 児童が選んだ2枚のPCを黒板にマグネットで貼る。 H R Tは黒板に描いてある顔に、 <u>耳</u> を <u>4</u> つ描く。 別の児童にもう一度同じことをさせ、児童が理解したか確認する。	児童は <u>耳</u> のPCを選ぶ。 Ss: <u>EAR!</u> (耳。) 児童は4のPCを選ぶ。 Ss: <u>4!</u> (4つ。)	5以上の数字を使ったほうがよいかどうかはH R Tが決める。

活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
アクティビティを行う	児童に用紙を配る。それぞれのパーツを決めるために児童を選び、PCを選ばせる。 1つのパーツを描くのにだいたい1分程度与える。 Draw a monster! (モンスターを描いて下さい。)		
展覧会	Show your drawing to everybody. (あなたの絵をみんなに見せて。)	児童は5名ずつ前に立ち、各人が自分の描いた絵を一斉に他の児童に見せる。	誰が描いた絵が一番面白いモンスターか投票してもよい。

0:25		ボディパーツ	
準備物：なし			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
導入	What's this? (頭を指して)これは何? <u>Head</u> (何回か繰り返し聞かせる。) Repeat! <u>Head</u> (リピート! 頭。) What are these? (両肩を指して)これらは何? <u>Shoulders</u> (何回か繰り返し聞かせる。) Repeat! <u>Shoulders</u> (リピート! 両肩。) その他の単語も同様に導入する	??? HEAD.(頭。) ??? SHOULDERS.(両肩。)	単数形、複数形で質問が変わるので注意。
練習	What's this? (これは何?) 各単語を児童から引き出す。	HEAD.(頭。)	あまり定着していない単語はリピート練習で強化しておく。
確認	Touch your <u>head</u> . (頭をタッチして。) HRTは自分の頭をタッチする。 児童にも同様に行うように促す。 何度か単語を変えて行う。	児童も同様にボディパーツをタッチする。 指示されたボディパーツをタッチする。	最初は理解できない児童が多いが、繰り返すうちにわかってくるので何度かモデルを示す。ジェスチャーなどから英語を類推することが重要なので、すぐに日本語で説明することは避ける。

0:30		ソング：The Hokey Pokey	
準備物：カセットテープ/CD (HPから音楽をダウンロードできます)			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
モデル	HRTは歌をゆっくりアカペラで歌いながら動作のモデルを示す。 Please watch me. (私を見て下さい。)	HRTの示すモデルを見る。 または、見よう見真似で一緒に踊ってみる。	
歌を通して聞く	歌に合わせて踊りながら歌う。 Everybody, try it! (やってみましょう。)	歌に合わせて踊りながら、覚えた単語部分ができるだけ歌う。	

0:43		ラップアップ	
準備物：なし			
活動内容	先生の動き	児童の動き	備考
本時のまとめ	本日導入した単語を簡単に復習する		
挨拶・誉め言葉	That's all for today. (今日はこれで終わりです。) You did a wonderful job! (みんなよく出来ました。)		